

## 平成 25 年（2013 年）の御嶽山の火山活動

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

### ○発表中の火山現象に関する警報等及び噴火警戒レベル

平成 20 年 3 月 31 日 10 時 00 分	噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）
----------------------------	--------------------

### ○ 2013 年の活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図 1、図 2、図 3-①、図 4-①②）

三岳黒沢（剣ヶ峰の南東約 14km）に設置している遠望カメラでは、山頂付近でごく弱い噴気が時々観測されました。また、長野県が王滝村滝越（剣ヶ峰の南南西約 6 km）に設置している監視カメラでは、地獄谷の噴気孔で弱い噴気が時々観測されました。

#### ・地震や微動の発生状況（図 3-②③、図 4-③、図 6、表 1）

火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。  
火山性微動は観測されませんでした。

#### ・地殻変動の状況（図 3-④～⑦）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

---

この資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。  
この資料は気象庁のほか、東京大学、京都大学、名古屋大学、独立行政法人防災科学技術研究所、長野県及び岐阜県のデータも利用して作成しています。  
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。



図 1 御嶽山 山麓のカメラから見た山頂付近の状況

左：2013 年 12 月 9 日 三岳黒沢遠望カメラによる（剣ヶ峰の南東約 14km）

右：2013 年 10 月 5 日 長野県設置の監視カメラによる（剣ヶ峰の南南西約 6km、王滝村滝越）

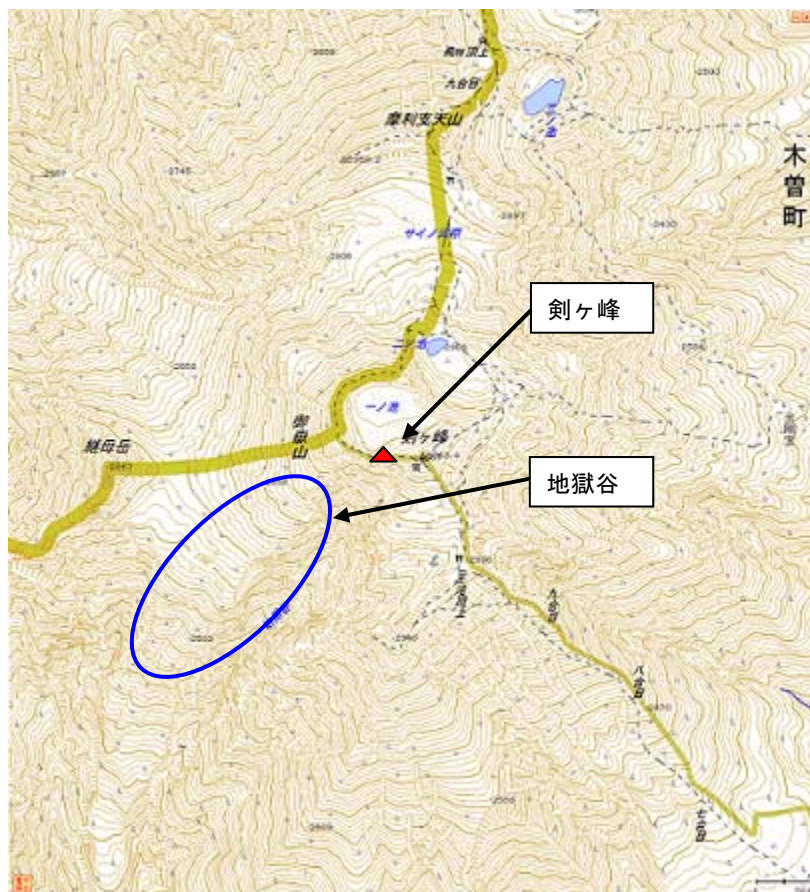


図 2 御嶽山 噴気孔（地獄谷）位置図

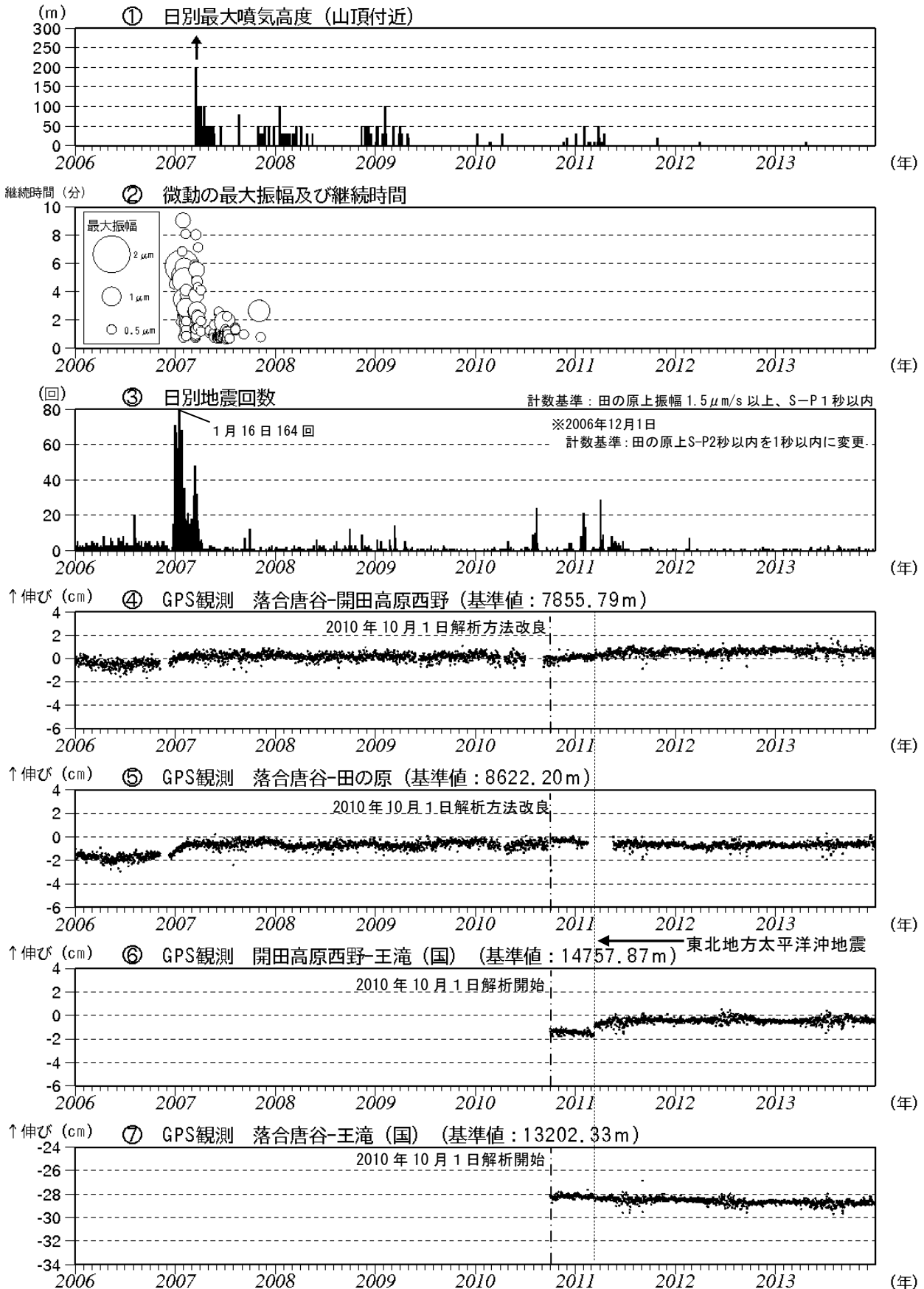


図 3 御嶽山 最近の火山活動経過図 (2006 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日)

① 定時観測 (09 時・15 時) による日別最大噴気高度

矢印はごく小規模な噴火を示します。

④⑤⑥⑦ GPS 連続観測による基線長変化 (国) : 国土地理院

⑥には東北地方太平洋沖地震 (2011 年 3 月 11 日) に伴うステップ状の変化がみられます。

2010 年 10 月以降のデータについては、電離層の影響を補正する等、解析方法を改良しています。

図中④⑤⑥⑦は図 7 の GPS 基線④～⑦に対応します。グラフの空白部分は欠測を示します。

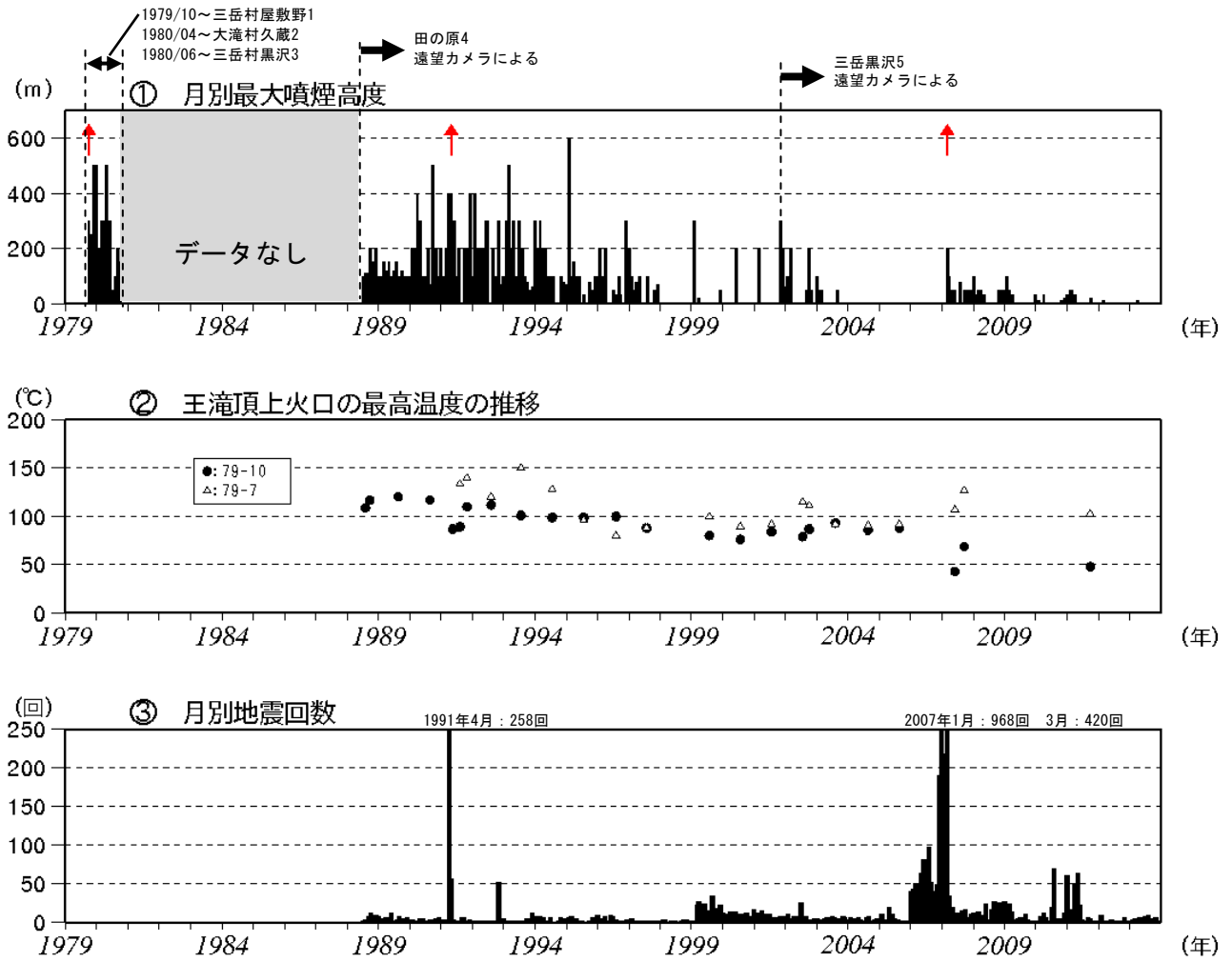


図4 御嶽山 1979年以降の火山活動の推移 (1979年1月~2013年12月)



図5 御嶽山 遠望観測地点の変遷  
 図中番号は図4①の観測地点番号に対応しています。

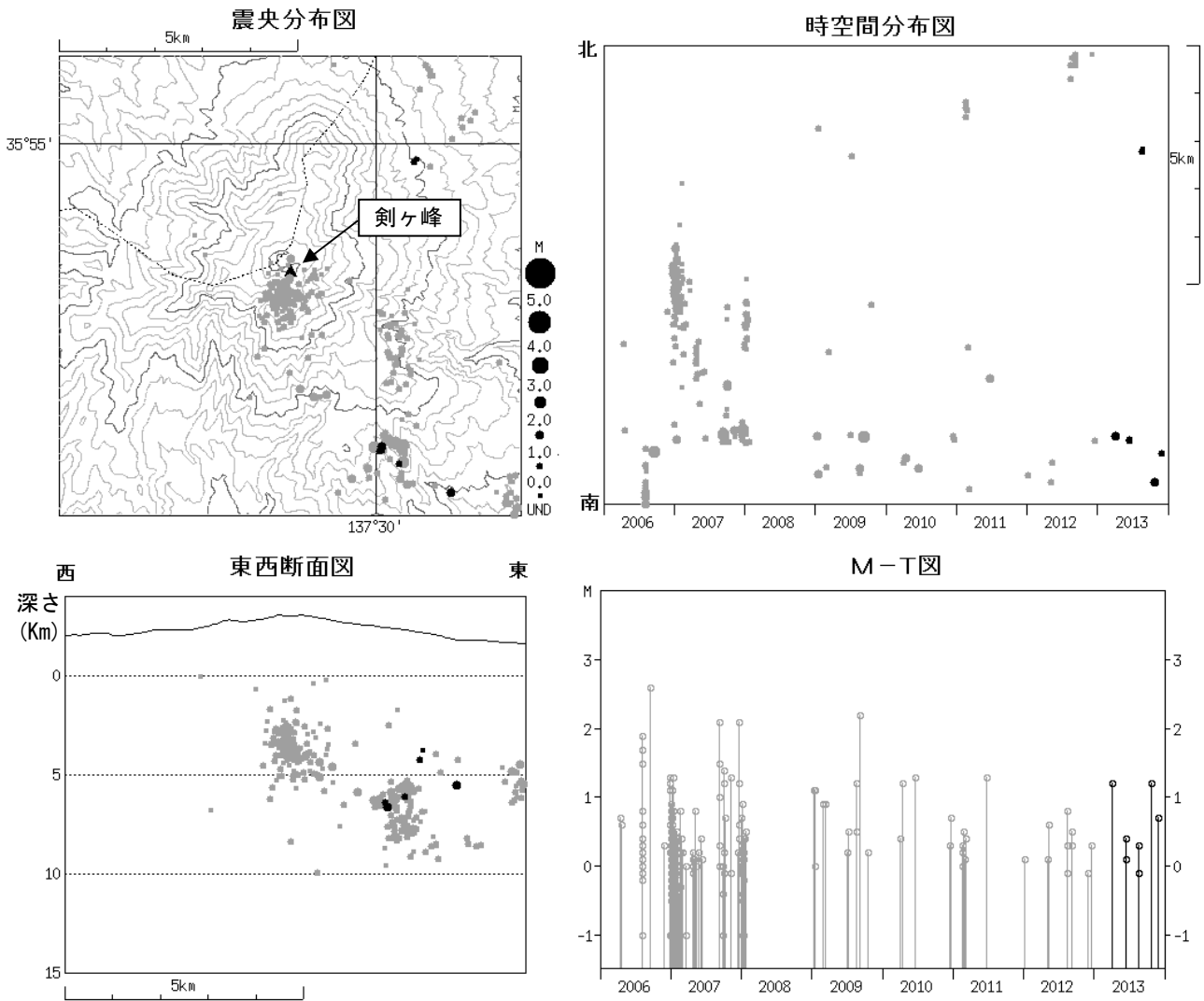
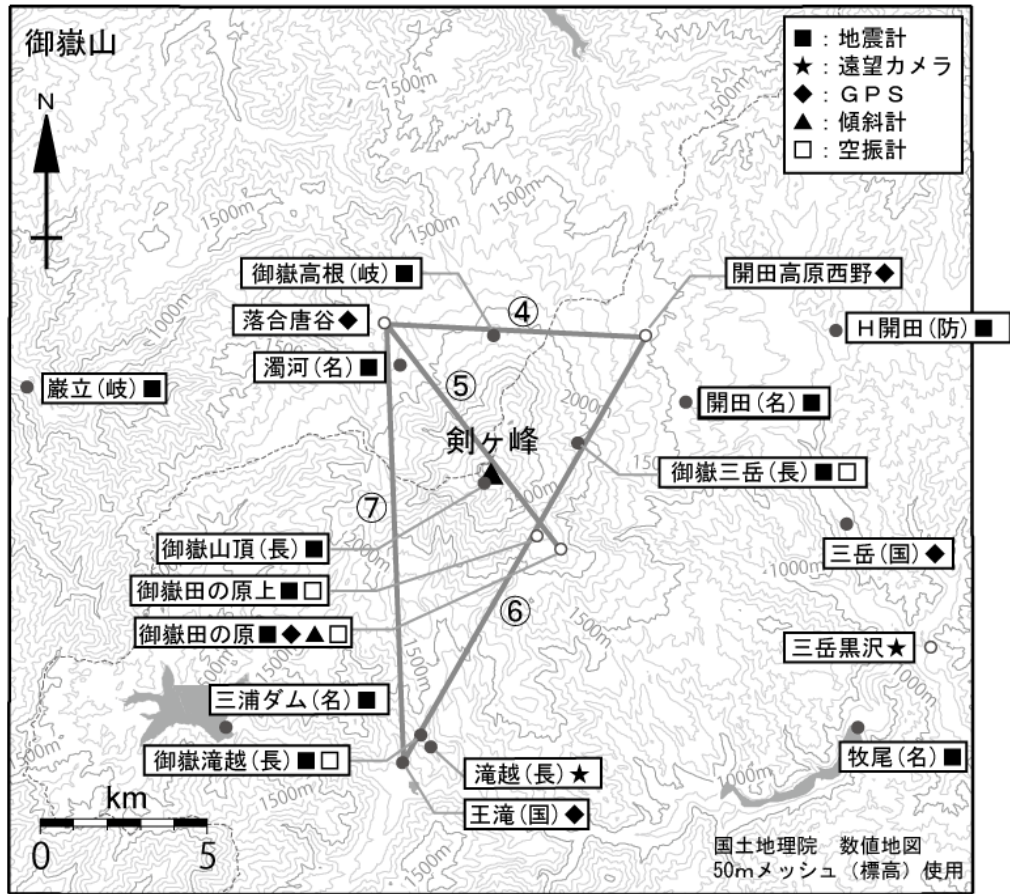


図 6 御嶽山 火山性地震の震源分布 (2006 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日)  
 ● : 2006 年 1 月 1 日～2012 年 12 月 31 日 ● : 2013 年 1 月 1 日～12 月 31 日  
 M (マグニチュード) は地震の規模を表します。  
 図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。

表 1 御嶽山 2013 年の日別地震回数

計数基準：田の原上 振幅  $1.5 \mu\text{m}/\text{sec}$  以上で S-P 時間 1 秒以内×は欠測のため回数不明を、 $\geq$ は欠測時間を含む回数を示す

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
2日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3日	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0
4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
7日	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
8日	$\geq 0$	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
9日	0	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0
10日	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
11日	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0
12日	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
13日	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0
14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
16日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
17日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20日	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0
21日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
23日	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
24日	0	0	0	0	0	0	0	0	$\geq 1$	0	0	0
25日	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0
26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27日	0	0	0	0	0	0	0	1	$\geq 0$	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
29日	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30日	0		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
31日	0		0		0		0	0		0		0
月合計	$\geq 1$	3	4	1	5	6	7	9	$\geq 4$	3	6	2
年合計	$\geq 51$											



小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。  
 (国) : 国土地理院、(防) : 防災科学技術研究所、(名) : 名古屋大学、(長) : 長野県、  
 (岐) : 岐阜県

図 7 御嶽山 観測点配置図

図中の GPS 基線④～⑦は図 3 の④～⑦に対応しています。

表 2 御嶽山 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	設置位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	田の原上	35°52.61′	137°29.73′	2228	0	1988.7.15	短周期 3成分 2013.9.27更新
	田の原	35°52.39′	137°30.21′	2196	-98	2010.9.2	短周期 3成分
空振計	田の原上	35°52.6′	137°29.7′	2228	4	2000.11.2	
	田の原	35°52.4′	137°30.2′	2196	3	2010.9.2	
傾斜計	田の原	35°52.4′	137°30.2′	2196	-98	2011.4.1	
GPS	田の原	35°52.4′	137°30.2′	2196	6	2001.10.22	2周波 2013. 11. 8更新
	開田高原西野	35°55.9′	137°31.9′	1547	4	2001.10.23	2周波 2013. 11. 8更新
	落合唐谷	35°56.1′	137°26.7′	1552	4	2001.10.23	2周波 2010. 1. 13更新
遠望カメラ	三岳黒沢	35°50.8′	137°37.6′	830	10	2001.10.25	高感度